

県政だより

# あきた 新時代

1 2004  
月号

平成16年1月1日発行 第100号)

[全戸配布広報紙]

編集・発行 / 秋田県情報公開課  
〒010-8570  
秋田市山王四丁目1番1号  
☎018(860)1073  
FAX 018(860)1072  
sinjidai@mail2.pref.akita.jp

## 新年を迎えて[寺田知事] 国際教養大学の開学が決定 創刊第100号を迎えました



おいしくできるかなあ！

天王町二田保育園の園児による調理実習体験。  
これは、収穫体験や調理実習などを通じて、子どもたちに「食」の大切さなど、正しい「食」の知識を身につけてもらおうと、県秋田地域振興局が企画したものです。  
園児たちは、先生から包丁の使い方などを教わりながら、自分たちで収穫したリンゴやジャガイモなどを使った料理づくりに一生懸命でした。

# 新年を迎えて

秋田県知事  
寺田典城



新年あけましておめでとうございます。

顧みますと昨年は、なかなか出口の見えない経済・雇用情勢に加えて10年ぶりという米の不作など、暗い話題があった半面、市町村合併に向けた議論の大きな盛り上がりや本県の国際化の拠点として期待が高まる「国際教養大学」の認可など、新たな時代の息吹が実感される一年でもありました。

迎えた新しい年も、変革の大きなうねりの中にあります。

グローバル化の進展や構造改革に向けた取り組みなど、戦後の日本を支えてきた社会の枠組みが変わろうとする今こそ、私は、秋田の持つ潜在力や県民のバイタリティを存分に発揮して、その可能性を開花させるチャンスであると考えています。

国が進める「三位一体の改革」は、真の地方分権に向けた第一歩として、国、県、市町村の役割を明確にした上で、それぞれ改革に取り組むことが求められており、市町村合併の促進や道州制への移行などを展望しつつ、責任ある政策決定や行政運営ができるような体制づくりが急務になっています。

県民の皆さんとスクラムを組んで、これらの課題に果敢にチャレンジしながら、自立した地域づくりと「元気な秋田」の実現に向けてまい進してまいりたいと存じますので、なお一層のお力添えをお願い申し上げます。

新しい年が、皆さんにとってすばらしい年になりますようお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。

[世界へ羽ばたく大学が4月に誕生します]..... AKITA INTERNATIONAL UNIVERSITY

## 国際教養大学の 開学が決定



県が設置を進めている国際教養大学が、昨年11月27日に国から設置認可を受け、今年4月の開学が正式に決まりました。

米国の教育をモデルに、授業は全て英語で行われるほか、徹底した少人数教育、米国ミネソタ州や中国の大学への1年以上の海外留学を必修とするなど、従来の日本の大学にはないユニークな大学が誕生します。

雄和町のキャンパスは、多くの外国人教員や留学生が集い、多様な文化や価値観が交流する場所として、県民の皆さんにも幅広く活用いただけます。

いま、国際教養大学では、学ぶことへの意欲と高い志をもった学生を募集しています。

「秋田から本当のグローバルイゼーションが始まる」をモットーに、国際社会で通用する多くの人材が秋田から世界に羽ばたいていくことを期待しています。

入学定員・募集人員

(人)

学部	課程	入学定員	募集人員					
			一般選抜			特別選抜		
			前期A日程	前期B日程	後期日程	AO・高校留学生選抜(4月入学)	推薦入学	帰国子女
国際教養学部	グローバル・ビジネス課程 グローバル・スタディズ課程	100	20	40	10	15	15	若干名

入学者選抜試験日程等(平成16年)

月	試験種別	試験科目	出願期間	試験日程	合格発表	入学手続	
4月入 学	一般 選抜 試験	前期A日程	国語、地歴・公民、外国語(英語)	1月7日~18日	2月1日	2月8日	2月10日~13日
		前期B日程	国語、数学、理科、地歴・公民、外国語(英語)	1月7日~18日	2月14日~15日	2月27日	3月1日~4日
		後期日程	小論文、外国語(英語)	2月18日~3月4日	3月20日	3月25日	3月25日~30日
9月入 学	特別選抜試験	帰国子女特別選抜	小論文(日本語)面接(英語)	1月24日~2月10日	2月14日	2月27日	3月1日~4日
	AO・高校留学生選抜	短期海外留学から帰国した高校生、外国人留学生、帰国子女などの入学時期に合わせ、9月に入学する秋入学制度。		平成16年6月ころ	平成16年7月ころ	平成16年8月ころ	

「AO・高校生留学生選抜」「推薦入学」の出願期間は終了しました。

学費

入学金	授業料
県内学生 282,000円 県外学生 423,000円	520,800円(年間) (今後変更となる可能性があります。)

お問い合わせ TEL 018 860 5451 FAX 018 860 5454  
県国際教養大学設置準備事務局 ホームページ <http://www.pref.akita.jp/gakujutu/kokusai.html>

No.100

# 『県政だより あきた新時代』が 創刊第100号 を迎えました。

県広報紙『県政だより あきた新時代』は、平成2年4月『ことしの県政』として第1号が発行されてから、この1月号でちょうど第100号を迎えました。

創刊から14年が経過しましたが、この間、県の重点施策や各地域の旬な話題などを直接皆さんのお宅までお届けしてまいりました。

この広報紙がきっかけとなって、県民参加の元気な秋田づくりの輪が広がるよう、編集部一同大いに奮闘しているところです。また、皆さんから寄せられるたくさんの『おたより』は、よりよい広報紙づくりのための貴重な財産となっていることはもちろんですが、何よりも編集部への大きな励ましとなっています。

これからも、毎月の発行が待ち遠しいと思われる広報紙を目指して、引き続き皆さんの情報をお届けするとともに、200号、300号に向けてさらなる挑戦を続けていきたいと思っております。

平成2年4月10日(第1号)



「ことしの県政」として第1号を発行しました。  
年4回の発行で、この名称は平成8年まで続きました。

平成9年6月2日(第31号)



この号から名称を『県政だより あきた新時代』に改めました。  
より多くの情報をお届けするため発行回数を年6回としました。

平成11年4月20日(第43号)



紙面を一新。A4版、8ページとし、毎月発行としました。好評の「春夏秋冬こぼれ話」はこの号からスタートしました。

平成14年6月1日(第81号)



全国広報コンクール・都道府県の部で、総務大臣賞を受賞しました。  
年2回(今は4回)6ページとした最初の号で、記念すべき広報紙となりました。

## 第100号を記念して、これまで広報紙に登場していただいた 本県出身の方々から、メッセージをいただきました。



### 長崎宏子さん

昭和43年秋田市生まれ。水泳選手としてモスクワ、ロサンゼルス、ソウルのオリンピックに出演。現在、県立総合プールの名誉館長を務める。



多くの県民の方に応援していただいた雪国育ちの五輪スイマーも、今では三児の母。

水泳はもちろんのこと、子育てや教育の分野で秋田へのご恩返しができる歳になりました。

今年も我が子たちに秋田の豊かな自然や奥の深い文化に触れる機会をたくさん与えてあげたいと思っています。

より多くの秋田のみなさんとプールでお会いすることも今年の目標のひとつです。新しい年が秋田県にとって更なる飛躍の年となりますように！

そして創刊100号を迎えられる『県政だより あきた新時代』がこれからも県民の心の絆を深めることに大いに貢献されますようお祈りしています。



長崎さんが登場した平成13年8月号。寺田知事との年開催されたワールドゲームズについて語り合っていました。



### 倉田よしみさん

昭和29年秋田市生まれ。漫画家。代表作は「味いちもんめ」。現在「新・味いちもんめ」をビッグコミックスペリオールで連載中。



新年も秋田で迎える、これで50回目だ。東京で暮らし、秋田に帰るたび思う。

「ウメナー」やっぱりご飯は秋田だ」

冬は鍋。塩魚汁、クジラ貝焼...

春は山菜。ワラビ、ミズ、ゼンマイ...

夏になると子どものころ庭になっているトマト、キュウリをもぎ取り食べたことを思い出す。

秋はやっぱり秋田の米!! おにぎりがうまい。もちろん「きりたんぼ」も!!

50年の間、秋田はずいぶん変化した。これからも変わっていくだろう。けど、おいしい秋田だけはいつま



でも変わらずにいてほしい。

少子化問題を漫画で連載した倉田さんの作詞「いちたすいちは5」平成11年2月号と9月号に掲載されました。

『県政だより あきた新時代』は県のホームページからもご覧になれます。 <http://www.pref.akita.jp/koho/kohomenu.htm>



# 審議会の 委員を募集します

審議会ってなに？

県がさまざまな施策を立案・決定する時に、県民の皆さんや専門家、関係団体のご意見などをうかがう場で、年に数回開催されます。

応募期間

1月5日(月)▶2月9日(月)

県は、県民の皆さんの県政への積極的な参画を進めています。  
あなたの意見を県の施策に生かしてみませんか。  
特に、男女共同参画社会に向けて、女性の皆さんの応募をお待ちしています。

委員を募集する審議会の名称(施策の担当課名)

①募集人数 ②選考にあたって行うもの ③個別の応募条件

- |   |  |
|---|--|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 政策評価委員会(総合政策課)<br/>①男女各1人 ②小論文</li> <li>2. 介護保険審査会(長寿社会課)<br/>①1人 ②作文 ③40歳以上の介護保険被保険者</li> <li>3. バリアフリー社会形成審議会(福祉政策課)<br/>①2人 ②作文<br/>③福祉関係のボランティア団体などで活動中の方、関心のある方</li> <li>4. あきた健やか親子21推進協議会(健康対策課)<br/>①2人 ②面接</li> <li>5. リハビリテーション・精神医療センター倫理委員会(医務薬事課)<br/>①女性2人 ②作文</li> <li>6. 鹿角地区ハーモニー懇話会(男女共同参画課)<br/>①男女各1人 ②作文</li> <li>7. 北秋田地域ハーモニー懇話会(男女共同参画課)<br/>①2人 ②作文</li> <li>8. 能代・山本地域ハーモニー懇話会(男女共同参画課)<br/>①男女各1人 ②作文</li> <li>9. 秋田地方ハーモニー懇話会(男女共同参画課)<br/>①2人 ②作文</li> <li>10. 本荘由利ハーモニー懇話会(男女共同参画課)<br/>①1人 ②作文</li> <li>11. 大曲仙北地域ハーモニー懇話会(男女共同参画課)<br/>①男女各1人 ②作文</li> <li>12. 横手平鹿地域ハーモニー懇話会(男女共同参画課)<br/>①2人 ②作文</li> </ol> | <ol style="list-style-type: none"> <li>13. 湯沢雄勝ハーモニー懇話会(男女共同参画課)<br/>①2人 ②作文</li> <li>14. 農業農村整備事業の環境に係る情報協議会(農山村振興課)<br/>①女性1人 ②作文</li> <li>15. 特用林産振興協議会(農畜産振興課)<br/>①1人 ②作文</li> <li>16. 林業構造改善事業促進協議会(秋田スギ振興課)<br/>①女性2人 ②作文</li> <li>17. 建築士審査会(建築住宅課)<br/>①3人 ②作文<br/>③建築士資格を有し10年以上の経歴があり現在も活動中の方</li> <li>18. 地価調査委員会(建設管理課)<br/>①女性2人 ②作文</li> <li>19. 県立近代美術館協議会(生涯学習課)<br/>①女性1人 ②作文</li> <li>20. 生涯学習審議会(生涯学習課)<br/>①4人 ②作文</li> <li>21. 道徳教育推進協議会(義務教育課)<br/>①女性2人 ②作文</li> <li>22. 教科用図書選定審議会(義務教育課)<br/>①女性2人 ②作文 ③小中学校のPTA関係者</li> <li>23. 児童会館・県立子ども博物館運営委員会(子育て支援課/生涯学習課)<br/>①女性2人 ③児童健全育成活動の経歴のある方</li> <li>24. 大館少年自然の家運営協議会(生涯学習課)<br/>①3人 ②作文</li> <li>25. 農業科学館運営協議会(生涯学習課)<br/>①2人 ②作文</li> </ol> |
|---|--|

## 共通の応募条件

- ・県内在住の、原則20歳以上の方(議員、公務員を除く)
- ・現在、県の審議会などの委員をしている方は除きます。
- ・小論文の字数は600字から800字、作文は800字程度です。テーマは個別にお問い合わせください。  
小論文や作文による1次選考後に、抽選や面接が行われるものもあります。

## お申し込み方法など

- ・詳しくはパンフレットをご覧になるか、電話などで事前にご確認ください。
- ・応募用紙、パンフレットなどは、電話、ファクス、はがき、Eメールで、県総務部総務課までご請求ください。  
県庁および各地方総合庁舎の県民ホールにも備え付けています。

お問い合わせ  
お申し込み

〒010-8570 県総務部総務課 企画・行政改革班(住所は不要)  
TEL018(860)1054 FAX018(860)1056 Eメールアドレス kaikaku@pref.akita.jp

# 秋田の シリーズ Part.10

## 食

みんなで秋田の「食」を守り、育てよう!!

みんなで秋田の「食」を守り、育てよう!!

県産野菜の季節別の出荷内訳は、夏場が82%に対して冬場はわずか4%と極端に少なくなっています。これは、雪や低温などによって、野菜の生産が難しい気候となっているためです。こうした中、冬の気象条件を克服し、また、うまく利用して、野菜や山菜、きのこ類の生産に取り組む農家が増えています。

今回は、県内で生産されている代表的な冬の野菜をご紹介します。

### ほうれんそう(寒締め栽培)



ハウス内で栽培し、収穫できる大きさに生長したほうれんそうを、室温が5より低くなるようハウスサイドを開放し、

一定の期間、寒さにあてて育てるもので、秋田や仙北、平鹿地域で盛んに栽培されています。

寒さにさらすことで、糖度、ビタミンC・E、β-カロテンなどの含有量が増え、栄養価が高いほうれんそうとなります。

### アスパラガス(促成栽培)

畑で育てたアスパラガスの根株を、冬にハウス内に作った温床で温めながら育てるもので、山本地域で盛んに栽培されています。

その甘さとおいしさは、市場で高く評価されており、また、冬に生産される野菜の中で、最も販売額が多い野菜となっています。



### 山うど

栽培方法は、促成栽培のアスパラガスとほぼ同じで、山本地域で盛んに栽培されています。

サクサクの食感と独特の風味があるほか、カロリーも低いいため、美容と健康に大変効果があるとされる野菜です。



こうした野菜をはじめ山菜やきのこなど、冬場でもスーパーや小売店などで購入できる県産の農産物が増えてきています。

また、県は、冬場にもっとたくさんの県産農産物を皆さんの食卓にお届けできるよう、ハウスの設置支援などを進めています。

寒い冬も、県産の野菜などで食卓を彩り、「地産地消」を実践してみませんか。

お問い合わせ 県流通経済課 TEL018(860)1764 ホームページ <http://www.e-komachi.jp/>

# 秋田冬祭りの国 バスツアー

出発日 コース/料金の順。 小学生500円引き。 最少催行人員は全コース25人です。 印は酒蔵見学あり。

## 秋田駅東口発

- 2月 7日 三平のふるさととイデハの国の雪まつり
  - 7日 美酒王国 南編
  - 8日 美酒王国 北編
  - 8・9・11日 森吉山の樹氷と打当温泉&秋田内陸線雪景色列車
  - 12・16・17日
  - 10日 刈野の大綱引き
  - 10日 西木村の紙風船
  - 11日 美酒王国 由利編
  - 13・14・15日 男鹿の柴灯まつり
  - 13日 角館の火振りかまくら
  - 14・15日 湯沢の犬っこまつり
  - 14・15日 大館のアメッコ市
  - 15・16日 横手のかまくら
  - 15日 六郷のカマクラと竹うち
  - 17日 横手のぼんでんまつり
  - 28・29日 田沢湖高原の冬まつり
- 美酒王国は5000円、それ以外は4000円  
このほか1泊コースもあります。  
お問い合わせ 秋田中央交通 TEL018(823)4414

## 花輪・大館・鷹巣・二ツ井・能代発

- 2月 10日 西木村の紙風船 4000円(米内沢で乗車可)
- 15日 横手のかまくらと六郷の竹うち 4500円
- 22日 美酒王国とまんが美術館 5000円
- お問い合わせ 秋北観光 TEL0186(42)0889
- 湯沢・十文字・横手・大曲発
- 2月 10日 西木村の紙風船 4000円
- 13・14日 森吉山の樹氷と角館火振りかまくら 4500円
- 14・15日 大館のアメッコ市 4500円(角館で乗車可)
- このほか秋田、大曲、横手発の一泊コースもあります。
- お問い合わせ 羽後交通観光横手営業所 TEL018(32)0533
- 象潟・本荘発
- 2月 10日 西木村の紙風船 4500円
- 15日 横手のかまくらと六郷の竹うち 4000円
- お問い合わせ 羽後交通観光本荘営業所 TEL018(22)3122

予約申込・チケット購入 前記お問い合わせ先  
またはびゅうプラザ

関連ホームページ

<http://www.pref.akita.jp/senbkenm/info/bus2004.htm>

# 情報の ひろば

## お知らせ

### 農作業に使う軽油の免税手続きを

地域振興局県税課(部)は、農業用機械の燃料に使用する軽油について、軽油引取税の免税証の交付申請を受け付けています。受付日や必要書類、交付手数料などをご確認のうえ手続きをしてください。

また、町村によっては出張交付を行いますので、あわせてご確認ください。

☎最寄りの地域振興局県税課(部)

### 「医療安全支援センター」がオープンします

医療に関する患者や家族からの相談、苦情などに対応するため、1月5日(月)、県庁の医務薬事課内に、「医療安全支援センター」を開設します。電話や来庁のほか、手紙やファクス、Eメールでも相談を受け付けます。

☎県医療安全支援センター

TEL018(860)1414

FAX018(860)3883

http://www.pref.akita.jp/imu/

### 秋田県の最低賃金をお知らせします

常用、臨時、パートタイマー、アルバイトなど、県内のすべての労働者に適用される最低賃金は次のとおりです。

地域別

秋田県最低賃金(すべての産業に適用)

時間額605円(平成14年9月30日から)

(平成15年度は改正がありませんでした)

産業別

非鉄金属製錬・精製業

時間額711円(平成15年12月19日から)

電気機械器具製造業

時間額672円(平成15年12月20日から)

自動車・同附属品製造業

時間額701円(平成15年12月21日から)

自動車(新車)・同部分品・附属品小売業

時間額690円(平成15年12月25日から)

☎秋田労働局賃金室

TEL018(883)4266

http://www.akita-rodokyoku.go.jp/

### 県北の冬の魅どころ情報 満載のパンフレットを作成しました

県は、「魅で・観て・味る あきた北冬紀行～あきた北 冬の魅どころ市」をテーマに、「大館アメッコ市」や「比内とりの市」など、県北の「冬の市」を紹介する冬季観光パンフレットを作成しました。

道の駅などでご覧いただけます。

☎県観光課県北地域振興班

TEL0186(60)0013

http://www.pref.akita.jp/kanko/kenpoku/

### フェライト子ども科学館 リニューアル工事のため休館します

科学の不思議を楽しく体感できる、仁賀保町のフェライト子ども科学館が、リニューアル工事のため一時休館します。

リニューアルですます魅力アップする科学館にご期待ください。

休館期間 2月1日(日)～3月5日(金)

リニューアルオープン日 3月6日(土)

☎フェライト子ども科学館

TEL0184(32)3150

http://www.ferrite.jp/

### 優良県産品推奨認定制度を ご存じですか?

県は、県産品の需要拡大と品質向上を図るため、審査基準をクリアした優良な県産品の認定を行っています。対象は、食品、木製家具、小木工芸品、民芸品で、認定を受けた商品は推奨マークを表示して販売されます。なお、この制度のご利用を希望する製造加工業者は、1月31日(土)までに県観光課へ申請してください。

☎県観光課TEL018(860)2271

Eメール kanko@pref.akita.jp



推奨マーク

## 催し

### 「新規高卒者全県合同就職面接会」 が開かれます

この春高校卒業予定で就職を希望する生徒と採用予定のある県内企業とが一堂に会する、就職面接会が開かれます。

たくさんの企業、生徒の皆さんの参加をお待ちしています。

日時 2月6日(金) 14:00～16:00

会場 秋田ビューホテル(秋田市)

☎県雇用対策室

TEL018(860)2334

Eメール syokuan@mail2.pref.akita.jp

### イデハのくのにの雪まつり2004

子どもたちに人気の「雪遊びコーナー」や、おなかも心も暖まる「屋台コーナー」や、白銀の世界で永遠の愛を誓う「かまくらウェディング」に、フィナーレの「冬花火」など、今年も雪にちなんだ楽しいイベントがいっぱいです。

日時 2月7日(土) 10:00～21:00

場所 秋田ふるさと村(横手市)

☎秋田ふるさと村

TEL0182(33)8800

http://www.akitafurusatomura.co.jp/

### 農業科学館企画展 「コメ・こめ展」

稲作のデータや米加工品の紹介など、米に関するさまざまな展示を行います。

日程 1月16日(金)～2月1日(日)

場所 農業科学館展示通路

☎農業科学館

TEL0187(68)2300

http://www.akita-c.ed.jp/mus-agri/

## 募集

### 県立技術専門校中卒コースの 生徒を募集します

県立技術専門校では、平成16年度生(中卒コース)を募集します。

受付期間 2月12日(木)～25日(水)

選考日 3月10日(水)

合格発表 3月16日(火)

出願資格 中学校卒業(平成15年度卒業見込みの方を含む)

☎県労働政策課

TEL018(860)2322

または各県立技術専門校

http://www.pref.akita.jp/

syokuno/nk\_ind.htm

### 放送大学の学生を募集中 (平成16年度第1学期生)

放送大学は、テレビ・ラジオを利用して授業を行う正規の大学で、幅広い分野(約300科目)から学ぶことができます。

大学院生 修士科目生 先募集しています。

対象 18歳以上の方

(卒業を目的としない選科・科目履修生は15歳以上)

出願期間 2月29日(日)まで

☎放送大学秋田学習センター

(秋田大学内)

TEL018(831)1997

http://www.u-air.ac.jp/hp

☐ テレビ

こちらお茶の間情報局

- ABS 毎週日曜日11:00~11:15
- 1月3日(土)新春知事対談(14:25~15:00)  
国立天文台・林佐絵子さん
- 11日 いよいよ本番 国際教養大学
- 18日 冬の健康 ~ サーズ対策 ~
- 25日 バリアフリーの推進に向けて

秋田花まるっ

- AKT 毎週月曜日21:54~22:00
- 1月 12日 今年もやります!  
スワローズ・石川、鎌田両投手
- 19日 今年もやります!  
歌手・伊藤秀志さん
- 26日 今年もやります!  
駅伝・松宮隆行、祐行選手  
(1月5日はお休みします)

あきた東西南北

- AAB 毎週土曜日9:30~9:45
- 1月 3日 応援します! 冬の農業  
(13:15~13:30)
- 10日 ユフォーレで冬の健康づくり
- 17日 挑戦! 風作り~湯沢市
- 24日 冬も楽しいクリプトン
- 31日 探訪・雪の角館町

📻 ラジオ

- 県庁だより  
ABS 月~金11:45~11:50
- モーニングスマイル  
エフエム秋田 毎週土曜日 8:30~8:55



情報公開課にお寄せいただいた「おたより」の中から、心なごむ一言や県政に対するご意見、広報紙の感想などをご紹介します。

今年8月に札幌から引っ越してきました。12月に出産予定です。こちらに友達がいないため、不安な日々を過ごしてきましたが、子育て支援の特集を見て、少し安心しました。私のような立場にある人は、とても助かります。

(33歳・女性・秋田市)

雪みち安全宣言。冬道での安全運転のポイントが書かれてあり、大変ためになりました。

(20歳・女性・雄勝町)

春夏秋冬こぼれ話。カモの話はおもしろかった。角館でも店頭においていましたが、今はなくなりました。懐かしい思い出です。

(65歳・男性・角館町)

雄和中学校の「ふれあい体験学習」とてもいいですね。一人っ子や未っ子は赤ちゃんとおふれあう機会が無いので、こういう学習は、全県にひろがってほしいと思いました。

(44歳・秋田市・女性)

県職員の給与のあらましを見ました。さまざまな受け取り方があると思いますが、情報公開は必要なことだと思います。

(44歳・女性・角館町)

春夏秋冬  
こぼれ話

シリーズ58

文 小西 一三 / 絵 小西由紀子

恐ろしさでは県内No.1?  
豊岩前郷地区の「やまはげ」



手彫りの面は顔つきもさまざま

二児の父  
古谷  
昌規さん(35)

「前郷の『やまはげ』はおつかねどー」とは聞いていたが、日中の公民館で見ただけでもこれは恐ろしい。こんなのが雪の降る夜、ひっそりと家の中に入って来ていきなり「ウオー」と声を上げるといふ。子どもでなくても肝を冷やしそつだ。

「やまはげ」は「男鹿のなまはげ」によく似た伝承行事で、秋田市の豊岩地区や下浜地区、雄和町など比較的海に近い地域に伝えられている。

「男鹿のなまはげ」のお面は赤や青に塗られているが、こちらは着色なし。また、ワラの装束のなまはげに対して、「夜ぶすま」と呼ばれる昔ながらの藍染めの夜具を着ている。

「この夜ぶすまが重いなんのつて。まあ二十近くはあるんすべな。これに注連縄を巻いてお面とモグ(八郎瀧で採れた藻)をかぶれば、三十近くになるべな。こんなの身に付けて家々を回るんだもの。『やまはげ』になるのは、

四十代までがいいとこたべな。あー」と地区のお年寄りたち。

前郷地区では二匹で一組となり、三組が約七十軒の家を回るといふ。「おらほの『やまはげ』は伝統を守ってるもんだが、濡れた雪道でも素足にワラゲツ。着るものは重たいし、足は冷たいし、お神酒っこ飲まねばやっつらんぬす」と、やまはげ役の古谷昌規さん(35)は苦笑する。

やまはげが口にするのは「ウオー」という叫び声だけで、あとはじつとにらみつけるだけ。この方が恐ろしく見えるからだ。「言つこと聞かねば『やまはげ』に...」と子どもには家の主人が言い聞かせ、お神酒などで「やまはげ」をとりなすのだという。「あまりしつこくやれば、子どもが引きつけを起こしてしまつもんだが...。まあ、その辺は心得ているんす」と古谷さんは言う。

秋田市豊岩前郷地区の「やまはげ」は昔から毎年一月十五日の夜に行われている。

# SARS サーズ [重症急性呼吸器症候群] に注意!

SARSは、寒いこの季節に再流行することが心配されています。SARSの最新情報に注意しましょう。  
(最新情報はホームページで確認できます。)



## 【予防方法】

SARSの流行地域に出掛けない。  
出掛けた場合は、マスクを着用し、手洗いとうがいを心がける。

## 【SARSが疑われる場合】

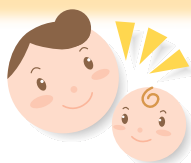
SARSの流行地域に出掛け、38度以上の急激な発熱やせきなどの症状がでた場合は、必ず保健所に連絡し、医療機関を受診しましょう。

## 【インフルエンザの予防も忘れずに】

インフルエンザは、SARSの初期症状と似ており、区別がつきにくい病気で、予防には、ワクチン接種のほか、手洗いやうがい、十分な睡眠・栄養などが有効ですので、日ごろから健康管理を心がけましょう。

お問い合わせ 県健康対策課 018(860)1424

ホームページ <http://www.pref.akita.jp/eisei/news/sars-matome.html>



## 子育て応援情報 その9

知っていますか。  
「延長保育」と「病後児保育」

### 延長保育

保育所にお子さんを預けている方で、仕事などの都合でもう少し長く預かってほしいとき、保育所の保育時間(11時間)を延長してお子さんをお預かりしています。(平成15年3月末現在、35市町村で実施しています。)

### 病後児保育(乳幼児健康支援一時預かり)

保育所に通っているお子さんと、「病気の回復期にあるけれど、まだ保育所の友達と遊ぶほどではない」という時に、保育所内の専用室などでお預かりします。(現在、秋田市、能代市、湯沢市、矢島町、平鹿町内の一部の保育所・医療機関などで実施しています。)

詳しくは、各市町村の保育所担当課または県子育て支援課 TEL 018-860-1343 までお問い合わせください。

## クイズ

正解者の中から抽選で、10人の方に図書カード(千円分)をお贈りします。

問題 今月号の「県政だより あきた新時代」は、創刊から数えて何号でしょうか。(P3参照)

- (1) 第100号
- (2) 第150号
- (3) 第200号

応募方法 答え、郵便番号、住所、氏名(読みがな)年齢と本紙の感想などをお書きのうえ、〒010-8570県情報公開課クイズ係(住所は不要)あてお送りください。締め切りは1月26日(消印有効)ハガキ、ファクス(018-860-1072)Eメール(sinjidai@mail2.pref.akita.jp)でどうぞ。(メールアドレスが変更になりましたので、お間違いないようにしてください。)

11月号の正解は「2」札幌市でした。応募446通、うち正解439通の中から抽選で次の方々が当選されました。

海沼しのぶさん(鹿角市) 萬田君子さん(大館市) 高杉和子さん(能代市) 佐藤環さん(昭和町) 永田真智子、小幡欽也さん(以上、秋田市) 土田智子さん(本荘市) 澤田かすみさん(中仙町) 佐藤智子さん(仙南村) 三浦千恵さん(稲川町)

## 編集部から

新年明けましておめでとうございます。皆さんは、どのようなお正月をお過ごしでしょうか。さて、「県政だより あきた新時代」は今月号で第100号。新しい年とともに発行の節目を迎え、感慨深い記念号となりました。今まで以上に親しまれる広報紙となるよう、いちからスタートの気持ちで、編集に奮闘しているところです。今月から電子メールのアドレスが「sinjidai@mail2.pref.akita.jp」に変更となりました。電子メールでご意見やご要望、クイズの解答などをお寄せいただく際は、お間違いないようお願いいたします。

# 游学

## 十和田八幡平国立公園 十和田湖冬物語2004

冬の十和田湖を彩る一大イベント。冬花火や湖上遊覧など多彩な催しが毎日行われます。

期間 2月6日(金)~  
2月29日(日)

会場 十和田湖休屋特設イベント会場

お問い合わせ

小坂町文化観光課 TEL0186(29)5522

十和田湖国立公園協会 TEL0176(75)2425



ライトアップされた乙女の像

## 第13回あきた十文字映画祭

日本映画の新作・話題作、アジアの秀作映画を数多く上映します。監督などゲストとのトークタイムもあります。(上映作品や時間、料金など詳しくはお問い合わせください)

期間 1月10日(土)~1月12日(月)

会場 十文字町総合文化センター

お問い合わせ

映画祭実行委員会事務局(十文字役場内)

TEL0182(42)0480

<http://www.akita-jcf.net/>

県立農業科学館(大曲市内小友)

## 企画展「春の洋ラン展」

日時 1月6日(火)~  
2月15日(日)  
午前9時30分~  
午後4時

入場料 無料

お問い合わせ

TEL0187(68)2300

<http://www.akita-c.ed.jp/mus-agri/>



色鮮やかな洋ランを楽しめます。

県政だより「あきた新時代」は県内全世帯にお届けしています。ご近所などで配達されない方がおられましたら、県情報公開課までお知らせください。また、感想などをお待ちしています。

県政だより「あきた新時代」は県のホームページ「美の国あきたネット」で紹介しています。

アドレスは、<http://www.pref.akita.jp/>

県政だより「あきた新時代」は、点字版、音読テープ版も発行しています。ご希望の方は、県情報公開課までお知らせください。



県人口 1,166,967人 (-398)  
男 552,226人 (-251)  
女 614,741人 (-147)  
世帯数 396,710世帯(+364)

(平成15年11月1日現在の推計値。カッコ内は前月比)

R100

※社団法人100%発行を継ぎ使用しています